



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 日本証券金融株式会社
 コード番号 8511 URL <http://www.jsf.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小林 英三
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 前田 和宏
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-3666-3184

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,395	△30.8	887	△59.3	1,003	△55.6	725	△63.0
24年3月期第1四半期	6,350	△1.1	2,182	30.5	2,256	22.7	1,963	8.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,227百万円 (△38.0%) 24年3月期第1四半期 1,979百万円 (△5.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	7.80	—
24年3月期第1四半期	21.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,446,817	116,212	2.8
24年3月期	4,931,285	115,546	2.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 116,212百万円 24年3月期 115,546百万円

(注) 自己資本比率=自己資本/負債(※)・純資産合計×100(※預り担保有価証券、借入有価証券等を除く)

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

当社グループの主たる業務である証券金融業の業績は、株式市況・金利等の動向により大きく影響を受けるため業績予想の開示は行っておりませんが、当社グループの業態に適した開示を行うことを目的に試算値等を掲載することとしております。

なお、業績につきましては、四半期毎に合理的な見積もりが可能となった時点で速やかに開示しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	93,700,000 株	24年3月期	93,700,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	662,885 株	24年3月期	953,256 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	93,037,181 株	24年3月期1Q	92,557,839 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

「3. 平成25年3月期の連結業績予想」に掲げた理由から、業績予想の記載はしていません。

<試算値等>

(注) 連結業績試算値等の当四半期における修正の有無：有

[連結業績の試算値]

(第2四半期連結累計期間)

	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表試算値 (A)	700	800	500	5.37
今回発表試算値 (B)	1,000	1,100	800	8.60
増減額 (B-A)	300	300	300	—
増減率 (%)	42.9	37.5	60.0	—

(通期)

	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表試算値 (A)	1,700	2,100	1,400	15.05
今回発表試算値 (B)	1,400	1,700	1,200	12.90
増減額 (B-A)	△300	△400	△200	—
増減率 (%)	△17.6	△19.0	△14.3	—

[個別業績の試算値]

(第2四半期累計期間)

	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表試算値 (A)	400	600	400	4.30
今回発表試算値 (B)	500	700	500	5.37
増減額 (B-A)	100	100	100	—
増減率 (%)	25.0	16.7	25.0	—

(通期)

	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表試算値 (A)	1,100	1,400	900	9.67
今回発表試算値 (B)	700	900	600	6.45
増減額 (B-A)	△400	△500	△300	—
増減率 (%)	△36.4	△35.7	△33.3	—

[試算値の前提とした貸借取引業務に係る残高]

貸借取引平均残高：貸付金 2,500 億円、貸付有価証券 1,900 億円

貸借取引金利等：融資金利 年 0.77%、貸株等代り金金利 年 0%、貸株料 年 0.4%

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報等	10
(6) 重要な後発事象	10
4. （参考）個別財務諸表	11
(1) 四半期貸借対照表	11
(2) 四半期損益計算書	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）の株式市場についてみますと、期初10,109円で始まった日経平均株価は、欧州債務問題への懸念や米国経済指標の悪化、さらには円高の進行などから下落基調を辿り、6月4日には当期間の最安値となる8,295円をつけました。その後は欧州における債務問題の打開に向けた動きや各国の追加金融緩和への期待感などから上昇に転じ、6月末は9,006円まで回復して取引を終えました。

この間、期初に1兆400億円台であった東京市場の制度信用取引買い残高は、個人投資家の押し目買いが優勢となったことからほぼ一本調子で増加し、5月下旬に当期間ピークの1兆1,300億円台をつけ、期末は1兆900億円台となりました。一方、同売り残高は、期初の3,700億円台から株価下落局面において個人投資家による利益を確定する動きが活発となったことから減少し、5月中旬に当期間ボトムとなる2,400億円台をつけましたが、その後は証券会社の自己部門による信用売りから増加し、期末は3,200億円台まで回復しました。

このような環境下にあつて、当第1四半期の貸付金総残高（期中平均）は3,908億円と前年同期比1,333億円減少しました。

当第1四半期の連結営業収益は、貸借取引業務における貸借取引貸付金利息および有価証券貸付料が減収となったことに加え、子会社である日証金信託銀行において前年度に計上したCDO（債務担保証券）に係る売却益が剥落したことから、4,395百万円（前年同期比30.8%減）となりました。同営業費用は資金調達に伴う支払利息が減少したことから1,825百万円（同29.5%減）となり、一般管理費は1,683百万円（同6.5%増）となりました。

この結果、当第1四半期の連結営業利益は887百万円（同59.3%減）、同経常利益は1,003百万円（同55.6%減）となり、同四半期純利益は725百万円（同63.0%減）となりました。

次に各セグメントの営業概況をご報告いたします。

○証券金融業

貸借取引業務においては、貸借取引貸付金が期中平均で2,227億円と前年同期比337億円減少したことから、貸付金利息は減収となりました。また、貸借取引貸付有価証券は期中平均で同407億円減の1,512億円となり、有価証券貸付料も減収となりました。この結果、当業務の営業収益は1,213百万円（前年同期比15.9%減）となりました。

公社債貸付・一般貸付業務においては、金融商品取引業者に対する一般貸付の残高が増加し、期中平均残高では499億円（うち一般信用ファイナンス分189億円）と前年同期を上回ったものの、貸付金利が低下したため、当業務の営業収益は181百万円（前年同期比6.4%減）となりました。

有価証券貸付業務においては、債券営業部門においてSC取引（貸借対象債券を特定する取引）の成約が増加し、一般貸付部門においても外資系証券会社を中心に幅広い銘柄で借株需要が高まった結果、当業務の営業収益は543百万円（同10.8%増）となりました。

その他の収益は、保有国債の利息収入が減少したことから、1,707百万円（同1.5%減）となりました。

○信託銀行業

信託銀行業務においては、信託銀行貸付金が政府向け貸出の減少により期中平均残高で1,054億円と前年同期比1,109億円の減少となったことから、貸付金利息が減収となりました。加えて、前年度に計上したCDOの売却益が剥落したことから、当業務の営業収益は545百万円（前年同期比76.2%減）となりました。

○不動産賃貸業

不動産賃貸業務においては、賃貸料が増収となったことから、当業務の営業収益は203百万円（前年同期比1.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末（平成24年6月30日）の総資産は、有価証券および借入有価証券代り金等が減少したことなどから、4兆4,468億円と前連結会計年度末に比べ4,844億円減少しました。

[参考]

当社グループ業務別営業収益の状況

	前年同期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)		前連結会計年度(通期) (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
証券金融業	3,861	60.8	3,646	83.0	15,186	75.1
貸借取引業務	1,443	22.7	1,213	27.6	6,756	33.4
貸借取引貸付金利息	519	8.2	451	10.3	1,783	8.8
借入有価証券代り金利息	144	2.3	112	2.6	639	3.2
有価証券貸付料	748	11.8	609	13.9	3,957	19.6
公社債貸付・一般貸付業務	194	3.1	181	4.1	827	4.1
有価証券貸付業務	490	7.7	543	12.4	1,701	8.4
株券	59	0.9	70	1.6	219	1.1
債券	431	6.8	473	10.8	1,482	7.3
その他	1,733	27.3	1,707	38.9	5,901	29.2
信託銀行業	2,287	36.0	545	12.4	4,224	20.9
貸付金利息	223	3.5	157	3.6	741	3.7
信託報酬	76	1.2	75	1.7	300	1.5
その他	1,987	31.3	312	7.1	3,182	15.7
不動産賃貸業	201	3.2	203	4.6	818	4.0
合計	6,350	100.0	4,395	100.0	20,229	100.0

当社グループ貸付金の状況(平均残高)

	前年同期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)		前連結会計年度(通期) (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	
	金額(億円)	構成比(%)	金額(億円)	構成比(%)	金額(億円)	構成比(%)
貸借取引貸付金	2,564	48.9	2,227	57.0	2,180	51.6
公社債貸付金・一般貸付金 (うち一般信用ファイナンス)	387 (182)	7.4 (3.5)	499 (189)	12.8 (4.9)	508 (203)	12.0 (4.8)
信託銀行貸付金	2,164	41.3	1,054	27.0	1,413	33.4
その他	125	2.4	125	3.2	125	3.0
合計	5,241	100.0	3,908	100.0	4,227	100.0
(参考) 貸借取引貸付有価証券	1,919	—	1,512	—	1,846	—

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの主たる業務である証券金融業の業績は、株式市況・金利等の動向により大きく影響を受けるため業績予想の開示は行っておりませんが、当社グループの業態に適した開示を行うことを目的に試算値等を掲載することとしております。

連結子会社である日証金信託銀行株式会社および日本ビルディング株式会社についてはともに堅調な利益を予想しております。

持分法適用関連会社である株式会社J B I Sホールディングスについては黒字転換を、ジェイエスフィット株式会社については堅調な利益を予想しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,107	101,539
有価証券	1,934,129	1,673,349
短期貸付金	453,784	410,197
貸付有価証券	260,080	175,727
保管有価証券	31,379	22,851
寄託有価証券	134,968	143,241
繰延税金資産	401	300
借入有価証券代り金	1,127,046	973,783
その他	4,191	2,899
貸倒引当金	△802	△724
流動資産合計	3,965,288	3,503,166
固定資産		
有形固定資産	6,390	6,596
無形固定資産	1,032	998
投資その他の資産		
投資有価証券	957,911	935,385
その他	1,683	1,674
貸倒引当金	△1,020	△1,003
投資その他の資産合計	958,573	936,056
固定資産合計	965,996	943,651
資産合計	4,931,285	4,446,817
負債の部		
流動負債		
コールマネー	1,388,600	1,414,200
短期借入金	1,829,210	1,519,110
1年内返済予定の長期借入金	4,000	3,000
コマーシャル・ペーパー	33,500	25,000
未払法人税等	398	153
賞与引当金	408	204
役員賞与引当金	43	—
貸付有価証券代り金	1,100,016	975,233
預り担保有価証券	241,035	246,191
借入有価証券	184,389	74,844
貸付有価証券見返	1,003	20,784
その他	20,255	38,756
流動負債合計	4,802,861	4,317,479

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
固定負債		
長期借入金	7,500	7,500
繰延税金負債	2,240	2,523
再評価に係る繰延税金負債	86	86
退職給付引当金	2,301	2,294
役員退職慰労引当金	89	67
資産除去債務	45	45
その他	614	608
固定負債合計	12,877	13,126
負債合計	4,815,738	4,330,605
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	5,181	5,181
利益剰余金	96,312	96,386
自己株式	△604	△514
株主資本合計	110,889	111,053
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,501	5,002
土地再評価差額金	155	155
その他の包括利益累計額合計	4,657	5,158
純資産合計	115,546	116,212
負債純資産合計	4,931,285	4,446,817

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業収益		
貸付金利息	906	766
借入有価証券代り金利息	475	451
有価証券貸付料	963	848
その他	4,004	2,329
営業収益合計	6,350	4,395
営業費用		
支払利息	1,559	1,094
有価証券借入料	641	587
その他	387	142
営業費用合計	2,587	1,825
営業総利益	3,762	2,570
一般管理費	1,580	1,683
営業利益	2,182	887
営業外収益		
受取配当金	84	62
持分法による投資利益	—	32
その他	20	20
営業外収益合計	104	115
営業外費用		
持分法による投資損失	30	—
その他	0	0
営業外費用合計	30	0
経常利益	2,256	1,003
特別利益		
投資有価証券売却益	—	136
特別利益合計	—	136
特別損失		
固定資産除却損	—	0
投資有価証券売却損	—	118
特別損失合計	—	118
税金等調整前四半期純利益	2,256	1,020
法人税、住民税及び事業税	61	165
法人税等調整額	231	129
法人税等合計	293	294
少数株主損益調整前四半期純利益	1,963	725
少数株主利益	—	—
四半期純利益	1,963	725

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,963	725
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	73	498
持分法適用会社に対する持分相当額	△56	3
その他の包括利益合計	16	501
四半期包括利益	1,979	1,227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,979	1,227
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	証券金融業	信託銀行業	不動産賃貸業	合計
営業収益				
外部顧客への営業収益	3,861	2,287	201	6,350
セグメント間の内部営業収益又は振替高	28	2	84	114
計	3,889	2,289	285	6,465
セグメント利益	691	1,600	103	2,395

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,395
セグメント間取引消去	△108
持分法投資損失	△30
その他の調整額	—
四半期連結損益計算書の経常利益	2,256

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	証券金融業	信託銀行業	不動産賃貸業	合計
営業収益				
外部顧客への営業収益	3,646	545	203	4,395
セグメント間の内部営業収益又は振替高	15	0	86	101
計	3,661	545	289	4,497
セグメント利益	767	194	114	1,076

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,076
セグメント間取引消去	△106
持分法投資利益	32
その他の調整額	—
四半期連結損益計算書の経常利益	1,003

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. (参考) 個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	754	796
コールローン	50,000	50,000
有価証券	1,318,655	1,092,638
短期貸付金	355,523	309,558
貸付有価証券	260,080	175,727
保管有価証券	31,379	22,851
寄託有価証券	134,968	143,241
繰延税金資産	248	150
借入有価証券代り金	1,128,069	975,815
その他	3,290	1,565
貸倒引当金	△384	△388
流動資産合計	3,282,586	2,771,957
固定資産		
有形固定資産	1,828	1,823
無形固定資産	744	733
投資その他の資産		
投資有価証券	778,208	759,972
関係会社株式	26,893	26,893
その他	754	746
貸倒引当金	△205	△202
投資その他の資産合計	805,651	787,410
固定資産合計	808,225	789,967
資産合計	4,090,811	3,561,925
負債の部		
流動負債		
コールマネー	1,050,100	1,083,900
短期借入金	1,424,170	1,035,150
コマースャル・ペーパー	33,500	25,000
未払法人税等	363	103
賞与引当金	362	184
役員賞与引当金	43	—
貸借取引担保金	19,223	21,540
貸付有価証券代り金	1,020,026	935,241
預り担保有価証券	241,035	246,191
借入有価証券	184,389	74,844
貸付有価証券見返	1,003	20,784
その他	641	2,395
流動負債合計	3,974,860	3,445,334

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
固定負債		
長期借入金	2,000	2,000
繰延税金負債	1,755	2,057
再評価に係る繰延税金負債	86	86
退職給付引当金	2,178	2,166
役員退職慰労引当金	53	43
資産除去債務	45	45
その他	10	8
固定負債合計	6,129	6,408
負債合計	3,980,989	3,451,742
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	5,181	5,181
利益剰余金	89,973	89,853
自己株式	△505	△505
株主資本合計	104,649	104,528
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,016	5,497
土地再評価差額金	155	155
評価・換算差額等合計	5,172	5,653
純資産合計	109,821	110,182
負債純資産合計	4,090,811	3,561,925

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業収益		
貸付金利息	710	624
借入有価証券代り金利息	460	451
受取手数料	39	47
有価証券貸付料	962	847
その他	1,715	1,690
営業収益合計	3,889	3,661
営業費用		
支払利息	1,157	890
支払手数料	140	128
有価証券借入料	640	587
その他	137	—
営業費用合計	2,075	1,607
営業総利益	1,814	2,054
一般管理費	1,319	1,465
営業利益	494	588
営業外収益		
受取配当金	177	159
その他	19	19
営業外収益合計	197	178
営業外費用		
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	691	767
特別利益		
投資有価証券売却益	—	136
特別利益合計	—	136
特別損失		
固定資産除却損	—	0
投資有価証券売却損	—	118
特別損失合計	—	118
税引前四半期純利益	691	785
法人税、住民税及び事業税	25	121
法人税等調整額	227	132
法人税等合計	253	254
四半期純利益	438	530

※ 1株当たり四半期純利益 24年3月期第1四半期 4円72銭 25年3月期第1四半期 5円70銭

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。